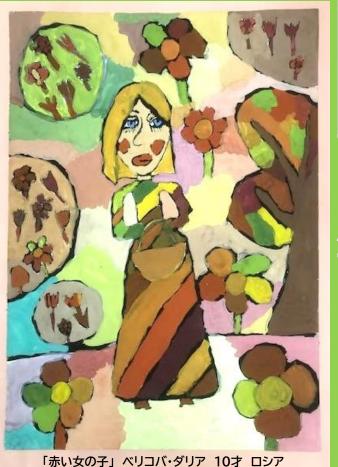
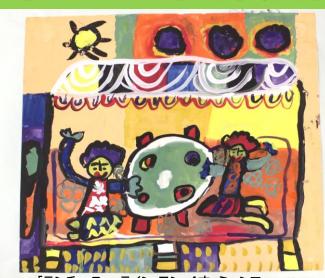
# 



# 「スケート」マリア・パクホロク 9才 ウクライナ

ウクライナとロシア
そしてミャンマーを



「ランチ」スー・ライン・モン 4才 ミャンマー

連日報道されるウクライナやロシア、そしてミャンマーに関わる戦禍の光景。あまりに悲痛な事態を前に途方に暮れるばかりです。「想像力の危機の時代」と言われる現代において、子どもたちが無心に日常を描いた絵画鑑賞を通して、平和への想いを共に重ねる時間となればと願い企画しました。

◆パネル展示◆ 「原爆と人間展」 「戦中当時の新聞記事」 「キャンプ・チッカマウガ」 ◆動画上映◆ 「あなたにつなぐ 戦中戦後の別府を 生きた人々の記憶2」 ◆フィールドワーク◆ 8月5日(金)開催 「歩いて学ぼう! 戦中戦後の別府 ~キャンプ・チッカマウガ~」

◆スライド動画上映◆ 「べっぷ 平和を想う」

◆絵本・折り鶴コーナー◆ 「Pray for peace」 入場無料申込不要

期間中10:00~17:00開館 休館日8/8,15 最終日8/16 終了15:00

別府市美術館 2階 企画展示室・ホワイエ





〈主 催〉別府市·別府市教育委員会〈協 力〉公益財団法人 美育文化協会〈問合先〉別府市教育部 社会教育課 TEL 21-1587

# スライド動画上映

#### 「べっぷ 平和を想う」

戦中戦後の別府市の人々の生活や社会情勢 を写真や資料等で振り返る動画を上映します。



別府市公会堂屋上に設置されていた「空襲警報用サイレン」

申込必要参加無料

# <sub>参加者募集</sub> フィールドワーク

#### 「歩いて学ぼう!戦中戦後の別府 \_\_ ~キャンプ・チッカマウガ~」

別府路地裏ガイド・一級建築士・美術学芸員資格

チッカマウガ・ツリー別府公園内にある



#### 講師 土田 眞一 さん

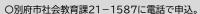
別府路地裏ガイドの土田さんの解説を聞きながら、戦中戦後の別府を思いおこします。別府公園内や市役所付近を歩いて、別府市美術館がゴールです。知らなかった別府を知る機会です。ぜひご参加ください。

【日 時】8月5日(金)13時~15時(受付12:30~別府公園北側入口)

【会 場】別府公園·市役所付近·別府市美術館 ※小雨天決行

【対 象】小学5・6年生・中学生・高校生(保護者も参加可)20名程度

参加申込方法 以下のいずれかの方法でお申し込みください。 ○右のQRコードで申込フォームを読み取り、必要事項を入力し、送信。





## 動画上映

#### 「あなたにつなぐ 戦中戦後の別府を生きた人々の記憶2」

昨年に引き続き、戦中戦後の別府を生きた別府市在住の方々に当時の生活の様子や思いなどを語るその様子を動画上映します。私たちが知らなかった当時の別府の様子や当時を生きた人々の思いが私たちにつながれます。



佐藤トシ子さん



児玉嘉生さん



岡村 照さん



大隈 劭さん

### 絵本と折り鶴 コーナー

#### 「Pray for peace」

平和や戦争に関する絵本、ウクライナやロシアなどの絵本を展示しています。また、折り鶴 コーナーも設けています。



#### 「戦中当時の新聞」



#### 「原爆と人間展」

原爆投下で一変した広島や長崎の風 景や被爆した市民の惨状を伝える写真 を展示します。



### 「キャンプ・チッカマウガ」

戦後1946年から1956年の10年間、別府の街には、アメリカ軍のキャンプ地が存在しました。キャンプ敷地には教会や図書館などの施設、またそこで暮らすアメリカ兵の生活の様子が写っていて当時の様子をうかがい知る事ができます。



#### ≪駐車場のご案内≫

美術館駐車場をご利用いただけます。駐車台数に限りがありますので公共交通機関のご利用、または、乗り 合わせ等でご利用願います。

#### ≪お知らせ&お願い≫

- ○新型コロナウィルス感染拡大防止のため、以下のことをご理解いただき、来場してください。
- ・受付の際に名前と連絡先を記載していただきます。(目的以外で使用しません)
- ・事前の検温をすること(発熱や風邪症状のある場合は参加をご遠慮ください)
- ・マスクの着用をすること・人との距離を十分保つこと